

# 「探求と創造 ～進化を続ける青年部～」

## ～コロナ禍においても絶やさぬ青年部活動～

### 2021-2022事業報告書

工組・支部名：北海道電気工事業工業組合青年部連合会 釧路支部  
資料提出日：令和4年8月

#### 1.【事業名】

【区分】新規事業・継続事業(5期目) ※該当事業を選択してください。

【分類】( J ) 下記A～Fより選択してください。

A:意見交換会	B:体験型	C:ボランティア	D:交流	E:研修
F:寄贈、寄付	G:制作・製品化	H:提携	I:コンテスト	J:その他

#### 2.【実施日時・作成者】

実施日：令和4年7月14日～令和4年7月24日

作成者：釧路電気工事業協同組合青年部部長 加藤 綾

#### 3.【実施場所】

釧路市幸町緑地

#### 4.【提言書2020との適合性】本事業に当てはまる項目番号と提言書ページ数をご記入ください

**提言書2020** ➡ <https://tinyurl.com/yhrft7xb>

- ①人材育成と後継者育成(P.5～) ②組合員の経営安定化の支援(P.12～)  
③技術・施工品質の向上と経営能力の向上(P.16～)

◎項目番号： ① ◎提言書ページ： 19

◎提言書にない場合：

#### 5.【事業目的】

地域貢献と電気工事業界のPRを通して、青年部としての意識向上と若者からあこがれられる業界創りの一助にすることを目的とする

#### 6.【事業内容】

イベント開催に伴うステージおよび露店の仮設電気工事一式  
組合PR動画(アニメ)の作成と放映

#### 7.【参加員数】

青年部員及び青年部所属企業従業員 10名

#### 8.【外部協力者】

くしろ霧フェスティバル実行委員会

#### 9.【事業総額】

日当支給のみ

# 「探求と創造 ～進化を続ける青年部～」

## ～コロナ禍においても絶やさぬ青年部活動～

### 10.【事業の成果・PRポイント】

地域貢献

利益を求めない青年部が携わり、資材の持ち寄りにより費用を最小限に抑えたことが、充実したイベント事業の構築に繋がり、その結果地域を盛り上げることに貢献できた。(来場者 15,000人程度)

部員交流

普段同じ現場で作業をすることのない部員同士が、意見を交わしながら作業を進めていくことで、相手を知ることに繋がり、普段の仕事において互いに仕事の依頼をし合う関係を築くことができた。

PR活動

イベントのメインスケジュール前に放映してもらい、来場者が必ず目にする状況をつくることで、業界の存在を広く認知してもらうことができた。(視聴者 10,000人程度)

### 11.【反省点または工夫した点】

日中の事業のため、事業に参加できない部員も多く、事業不参加の部員に対しては、目的に対する共感を得ることが出来なかった事は残念でした。

### 12.【別添資料(写真・動画等)】

青年部ホームページ: [青年部行事報告 | 釧根電気工事業協同組合 \(sakura.ne.jp\)](http://sakura.ne.jp)



「探求と創造 ～進化を続ける青年部～」  
～コロナ禍においても絶やさぬ青年部活動～

